

# 豚熱 (CSF) の発生を防ぐため、 経口ワクチンを散布（埋設）します

栃木県農政部畜産振興課

## 1 はじめに

豚熱とは、豚とイノシシのみが感染する家畜の伝染病で、発生農場の飼育されている豚は全頭殺処分の対象となります。野生イノシシによるウイルスの拡散を防ぐため、経口ワクチンの散布を実施します。

散布する経口ワクチンは、国の食品安全委員会で、安全と評価された成分でできています。

## 2 経口ワクチン散布の流れ

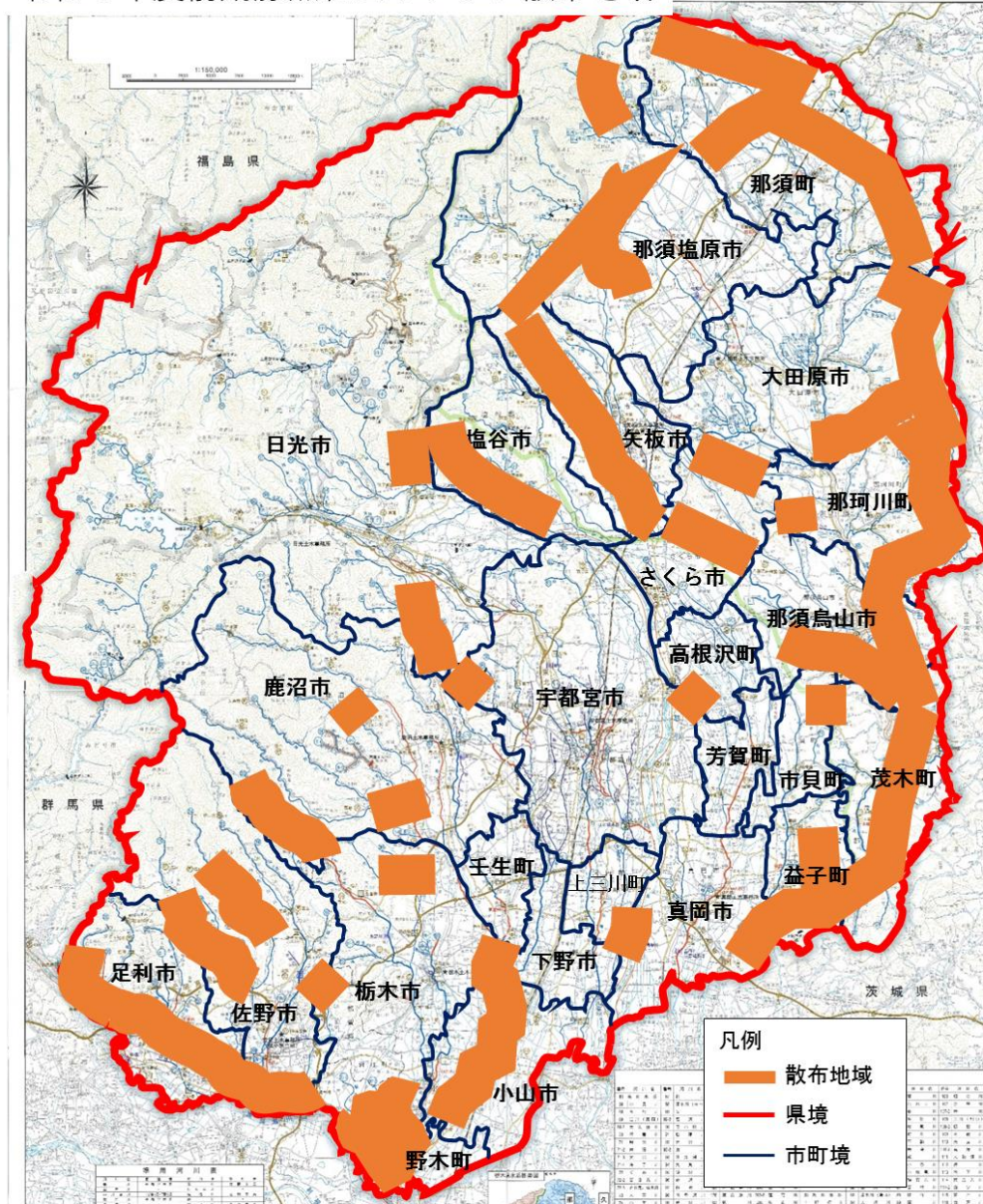
- 令和4（2022）年6月～7月に実施します。
- 約1平方キロメートルにつき原則 20 個の経口ワクチンをイノシシが生息する可能性の高い場所に散布（ワクチンを入れたエサを地中に埋めます。）します。
- イノシシが食べ残したワクチンは、約7日後に摂取率を調査するため回収します。

## 3 スケジュール（予定）

時期	実施内容
6月13日(月)～ 6月19日(日)	ワクチン散布（1回目）
6月20日(月)～ 6月26日(日)	ワクチン回収（1回目）
7月 4日(月)～ 7月10日(日)	ワクチン散布（2回目）
7月11日(月)～ 7月17日(日)	ワクチン回収（2回目）

## 4 散布対象地域 下図のとおりです。

令和4年度前期豚熱経口ワクチン散布地域



## 5 地域住民の皆様へのお願い

- 散布期間以外で、落ちていた経口ワクチンを発見した場合には下記まで連絡ください。
- ご連絡先

栃木県農政部畜産振興課家畜防疫班

TEL 028-623-2352

